

五省会ニュース

発行所
 特定医療法人五省会西能病院
 〒930-0884 富山市五福1130
 TEL (076) 441-2481(代)
 発行人 西能 正一郎

五省
 一 至誠に悔るなかりしか
 一 言行に恥づるなかりしか
 一 氣力に欠くるなかりしか
 一 努力に憾みなかりしか
 一 不精に怠るなかりしか

内科に在籍常勤医師を

18人を迎え入れ、病院を活性化

新看護部長が就任

西能病院は、四月に新入職員十八人を迎え入れ、医療の充実と活性化を図った。とくに内科に病院在籍の常勤医師一名を配置した。また、看護部に新部長が就任した。新人の所属は医局が四人、看護部が十一人、リハビリが二人、事務部秘書一人である。次は新任の抱負である。

医局

内科医療の充実を



略歴

富山通信病院から常勤で着任した内科の確井雅博医師の抱負。
 「この度、常勤の内科医として当院に再び勤務することになりました。今後は、じっくりと腰をすえて当院の内科医療の充実に努めていきたいと思っていますので、末永くよろしくお願ひ申し上げます。」



多くのことを学び

昭和六十年三月東京大学医学部医学科卒業、同年六月同大学附属病院内科研究生、同六十二年六月東京都老人医療センター循環器科、同六十二年六月東京大学医学部附属病院第二内科、平成五年七月テューク大学医学部病理学教室研究員、同六年九月マラバヌ大学パーミンガム校医学部生理学教室研究員、同七年十月富山医科薬科大学第二内科医員、同十年



できる限りの努力を

京都府立医科大学整形外科からきました。しばらくの間ですが西能病院で勤務します。富山にくるのは旅行を含めて初めてで、そこそ右も左も分からない状態です。そんな中でできる限りの努力をいたしますので、暖かく見守ってください。(整形外科 橋口津)



皆さんのお役に

当院にて神経内科を担当させて頂く金沢大

看護部

質の高いケアを提供



富山赤十字病院(看護係長)からきました。

西能病院の理念の「信頼と奉仕」をしっかりと胸に刻みつけ、時代のニーズに即応した質の高いケアを提供し、地域にはなくてはならない病院の発展に寄与したいと思っております。



常に笑顔と接する時に

患者様の声に耳を傾けて、暖かいふれあいができるように思います。(看護婦 棚橋真由美)



清く正しい

たくましい体格と、くしやくしゃの笑顔、そして誰よりも清く正しい心。これが泉のセイルスポイントです。(看護婦 泉 潤子)



笑顔をお忘れずに

患者様に安心して頂けるような笑顔と態度を忘れず仕事に励み、自分自身向上していきたいと思っております。(看護婦 竹嶋久美子)

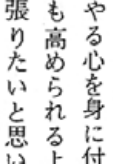


あいさつを大切に

あいさつを大切に、患者様が元気になるように努めます。何事でもお気軽に御相談下さい。(神経内科 小野賢二郎)

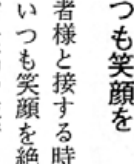
看護部

思いやる心を



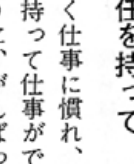
常に患者様のことを

思いやる心を身に付けて自分も高められるように頑張りたいと思います。(看護婦 西澤美紀)



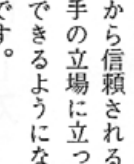
いつも笑顔

患者様と接する時には、いつも笑顔と接せず、最高の技術を提案できるように、努力していきたいです。(看護婦 高野玲子)



責任を持って

早く仕事に慣れ、責任を持って仕事ができるように、がんばっていききたいと思います。(介護職 荻布一生)



相手の立場に立つて

人から信頼されるよう相手の立場に立つて介護できるように努めます。(介護福祉士 河上杏子)

あすなろ

ゴールデンウィークが終わって季節は本格的な初夏から梅雨期へと、めまぐるしく変わる。しかし、それを受け入れる現代人の感覚の方は随分狂ってきているようだ。たとえばゴールデンウィークが六連休とか九連休とかいっても、一体、なぜ休みなのか、その間の「みどりの日」「八十八夜」「メーデー」「こどもの日」「立夏」「憲法記念日」...などの季節的行事がどんな日なのか全く知らない人も多いようである。これは、昔ながらの節句や祭りなどから季節感がなくなったのも一つの原因だろう。その点では中国や韓国のように旧暦で行った方がびつたりする。たとえば三月三日「ひな祭り」の桃の節句、五月五日「端午」の菖蒲(しょうぶ)の節句、九月九日「重陽」の菊の節句...といったも今の暦では肝心の花はつぼみも出てない。七月七日「七夕」の星祭りだ。梅雨の真っ最中だ。これが旧暦なら、今年の桃の節句は四月七日、菖蒲の節句は六月六日、菊の節句は十月六日、その名の通りの花の盛りだ。旧暦の星祭りだ。今年は八月六日だから、もう梅雨も上がっているころだ。だから「私はヘソ曲がりといわれても、毎年、旧暦で節句を楽しむことにしている」という人もいます。それにしても、日本の政府が決めている祝祭日は一体何なのだろう。休日以外は頭のないのでは

借り

西能 正一郎

ゆがめられた教育の改革で返す

終戦の昭和二十年八月十五日には私は江田島の海軍兵学校の三号生徒でした。終戦と共にいち早く帰郷を命ぜられて富山に戻ったのでありますが、後で気がついてどうにも納得のゆかない事がひとつづつと心にひっつかかっておりました。

それは、海軍兵学校生徒は、舞鶴の機関学校生徒を含めて一学年千三百名三学年ですから合計三千九百名、なんと四千名近い当時十六、十七才の子供が起居しておりました。その頃はお百姓さんでさえ、米を食べることは許されなくて芋や野草で飢をしのいでいた時に、兵学校では三度三度、銀飯をいただき、サージの服を着せてもらって丁寧に育ててい

私には戦後二十年ほどしてようやくわかった事ですが、当時の三代位前の兵学校の校長であった井上中将が、日本が敗ればこそ敗れた後を頼みたい、ということから、私共が大切に育てられていたのだと知りました。戦後五十余年、

ただいていたのであります。どれだけ鍛えても目の前に迫っている敗戦に役立つわけはない。どうしてあんな無駄なことをしていたのかという疑問であります。

私には戦後二十年ほどしてようやくわかった事ですが、当時の三代位前の兵学校の校長であった井上中将が、日本が敗ればこそ敗れた後を頼みたい、ということから、私共が大切に育てられていたのだと知りました。戦後五十余年、

私もそれなりに働いて来ましたが、そうと知ると、その意味では、私は未だ未だ日本国に大きな借りが残っているように思えてなりません。すでに七十才、日は西に傾きました。急がねばならないと思っている昨今です。

さて、何によって借りを返すか、ということですが、マッカーサーの占領政策によって、ゆがめられた教育改革を第一に挙げるべき、と思

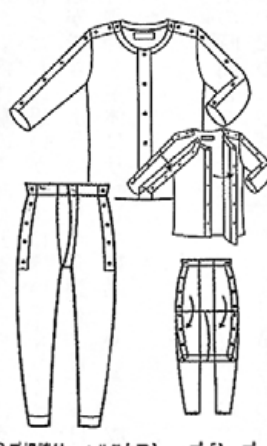
目を失った親に育てられた子供達が、大きくなつて昭和四十二、三年頃の学園紛争を起し、その子供達が今校内暴力に走っております。親が、子供達に背中を見せて、躰をしてゆくことこそ大切だと思っております。子供の躰は、学校でするものではありません。就学前に男親が行うべきものと考えねばなりません。

その意味で、私が運営しておりますかたかご保育園では、「世界の子供達と肩を並べてゆける子に」をモットーとして、保母さん達に躰を第一番に指導して来まして、ところが、近頃の子供達は賢くて、園では園の子供になり、家に帰れば家の子供になつて上手に使い分けているようであります。止んぬるかな。

らくらく介護用品

入院中やリハビリの際、直接身につける肌着や生活着は、世話をされる人への負担が少なくなるよう便利なものを選びましょう。本人の元気ができるように、明るい色を選ぶこともお忘れなく。

⑥肌着と生活着



◎ご購入は、ヘルスケアショップ「シープ」へ

肌着
ボタンをかける手間を解消した丸型マジックのワンタッチ肌着は、手術後履いたまま着脱が容易で、点滴がしやすいように前開き両肩腕開口になっていきます。フリースやスポン下にも

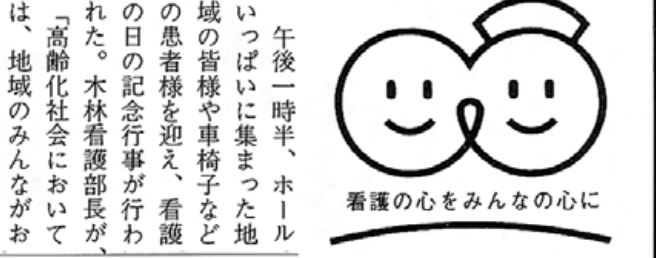
肌着
同様の工夫をしたものがあり、腹部治療の方や骨折でギプスをした方などに便利です。手先が不自由な方には、はいたままで使用できる「股われ」短パンやスポン下がお勧めです。寝巻とも、材質は吸汗性がよい、綿か綿の混紡のものがよいでしょう。

パジャマ
手術後のリハビリなどには、上下別のパジャマが適しています。フラスナーやマジックテープなどを使って脱ぎ着しやすい工夫を凝らして、点滴やギプスに対応しています。ズボンには包帯やおむつをかけることを考慮して腰回りが比較的回転しやすいものを選びましょう。



腰痛について、患者様の質問に答える西能院長

午後一時半、ホールに集まった地域の皆様や車椅子などの患者様を迎え、看護の日の記念行事が行われた。木村看護部長が、「高齢化社会において、地域のみならず、



看護の心をみんなの心に

互いに支え合う心を持つことが大切です。当病院は地域に密着した医療を目指しています。医療・介護の現場でも、看護の心をさらに育くみ、「おもいやりのある看護」に努めます」とあいさつした。

看護の日ふれあい記念行事

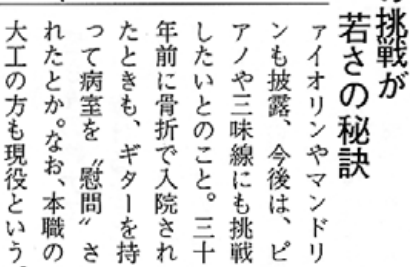
「看護の日(五月十二日)」を前にした五月九日、西能病院五階ホールで記念行事が開催された。琴の演奏、西能院長による健康教室に六十人の患者様や地域の皆様が参加した。



看護の日(五月十二日)を前にした五月九日、西能病院五階ホールで記念行事が開催された。琴の演奏、西能院長による健康教室に六十人の患者様や地域の皆様が参加した。

新しい楽器への挑戦

若さの秘訣
アイオロンやマンドリンも披露、今後は、ピアノや三味線にも挑戦したいとのこと。三十年前、骨折で入院されたときも、ギターを持つ病室を「慰め」されたとか、本職の大工の方も現役という。

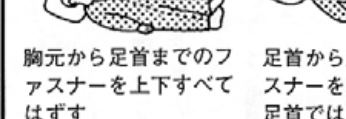


アイオロンやマンドリンも披露、今後は、ピアノや三味線にも挑戦したいとのこと。三十年前、骨折で入院されたときも、ギターを持つ病室を「慰め」されたとか、本職の大工の方も現役という。

介護寝巻

痴呆症状の方や病状の重い方のため、寝巻が硬直してしまったり、手が上がらない場合にはフルオープンタイプのコンピネーションが便利です。おむつ交換が楽に出るよう、内股部分が大きく開くかどか、また、フラスナーのロックなどもチェックしましょう。加重のかかる部分の補強や補強テープなども破れ防止のために必要です。

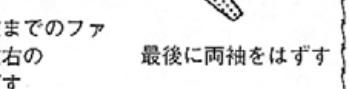
フルオープンの脱がせ方



胸元から足首までのフラスナーを上下すべてはずす



足首から股までのフラスナーを左右の足首ではずす



最後に両袖をはずす

山茶花



江尻栄子さん

ふれあいギラリ

花ひとつひとつは可憐ですが、垣根となると次から次へと咲き続け、存在感のある山茶花。三階デイルームの百号の絵は十年ほど前、当時あった病院の垣根を描いたものです。当院の看護婦だった作者の江尻栄子さんは、寒い朝や休日に山茶花をスケッチしたのを今も覚えていて、

生死を分けた戦争

「僕は運の強い男だが、坂本さんの運の強さもすごいですね」と理事長



「僕は運の強い男だが、坂本さんの運の強さもすごいですね」と理事長

いまを生きている

西能正一郎対談シリーズ

西能 彼は運の強い男だと思いましたが、坂本さんの運の強さもすごいですね。(つづく)

西能正一郎対談シリーズ

坂本 検査官の前へ行ったら、甲種合格、そして戦車兵と言われた。僕は、戦車の中を走らせた。これは想像して、これはやってみようと思った。戦争に行ったら天皇陛下のため、死ぬのはいいけれど、死に方もあるじゃないか。あんなタンクの中で蒸し焼きになって死ぬのはかわいくない。それで予備学生を受けました。

西能 なるほど、当時は食糧がほとんどなかったものね。

坂本 陸軍は長期滞在型の戦争をやるように準備しているから、食糧はあまり持たない。だから、輸送が途切れたらアウト。それで、みんな煙草を作った。サツマイモからキウイ、ナスビ、タバコの葉まで作っていたよ。

西能 それは憤慨したでしょう。

坂本 そりゃ、腹が立つた。本部まで、でこぼこ道をトラックで行って「私のところで二十四機撃墜したので長官からのお祝いをいただきました」

いまを生きている

西能 彼は運の強い男だと思いましたが、坂本さんの運の強さもすごいですね。(つづく)

坂本 予備学生として、ニューアイルランド島で対空砲の任務に就いた坂本氏。部隊の十六人が戦死したが、至近距離の爆撃でも助かり、「自分はツイている、なんとかなる」という生きる自信につながったという。

出陣で、明治神宮でどしゃぶりの雨の中を行進し、日本中がワーツといて送り出した。でも、僕は全て内密です。親父以外は誰にも言わず、左世保に行きました。佐世保から船に乗せられて台湾に連れていかれた。南端にあった基地で半年間、基礎訓練を受けました。基地の部隊は転戦して、がらがらに空いていって、自分だけが残っていたんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 今で言えば射撃用のレーザーを、あの頃は電波探知機と言っていたが、大砲にそれを付けて飛行機を感知し、動きを計算して撃つと当たりがいい。三月月間、神奈川県久里浜にあった通信学校でその勉強をした。高松宮が防衛参謀の少佐としてやって来られて、激励して行く。それが、自分なんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 十二月に南東方面艦隊司令部付きというところでラバウル行きを命じられた。僕は部隊長になって、ラバウルを守るために、前面のニューアイルランド島の真ん中にある飛行場に砲台を造って撃つと言った。

西能 なるほど、飛行機はみんな無くなって、一台も残っていない。訓練を受けた探知機付きの大砲も、待てど暮らせど来ない。

いまを生きている

西能 彼は運の強い男だと思いましたが、坂本さんの運の強さもすごいですね。(つづく)

坂本 予備学生として、ニューアイルランド島で対空砲の任務に就いた坂本氏。部隊の十六人が戦死したが、至近距離の爆撃でも助かり、「自分はツイている、なんとかなる」という生きる自信につながったという。

出陣で、明治神宮でどしゃぶりの雨の中を行進し、日本中がワーツといて送り出した。でも、僕は全て内密です。親父以外は誰にも言わず、左世保に行きました。佐世保から船に乗せられて台湾に連れていかれた。南端にあった基地で半年間、基礎訓練を受けました。基地の部隊は転戦して、がらがらに空いていって、自分だけが残っていたんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 今で言えば射撃用のレーザーを、あの頃は電波探知機と言っていたが、大砲にそれを付けて飛行機を感知し、動きを計算して撃つと当たりがいい。三月月間、神奈川県久里浜にあった通信学校でその勉強をした。高松宮が防衛参謀の少佐としてやって来られて、激励して行く。それが、自分なんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 十二月に南東方面艦隊司令部付きというところでラバウル行きを命じられた。僕は部隊長になって、ラバウルを守るために、前面のニューアイルランド島の真ん中にある飛行場に砲台を造って撃つと言った。

西能 なるほど、飛行機はみんな無くなって、一台も残っていない。訓練を受けた探知機付きの大砲も、待てど暮らせど来ない。

四月誕生会開催

四月からの介護保険の導入により、西能病院でも療養型病床群が設置された。病氣治療とともに、入院生活を明るく送ることができるよう、これから毎月、誕生会やレクリエーションを行う。

四月十七日、二階西テイルームで誕生会が行われ、四月生まれの境あや様八十歳、留分正春様八十三歳、関保津タカ様八十四歳の三人が、笑顔いっぱいにもんなの祝福を受けた。

長生きの秘訣は、よく食べ、よく動き、よく眠ること。会場は、患者様と職員が一緒によつよつと紙の花や折り紙のくさりで飾られ、いつもと違った雰囲気。車椅子の入院患者様やご家族、看護婦など五十人が参加した。木村看護部長のキーボードにあわせて、全員で「春が来た」や「四季の歌」などを歌ったり、ジャズを聴いたり、

健康教室 胆石について

講師=金田 真弥 医師

時代劇などで、「急に、しゃくが」といって女性が苦しむ場面が見られますが、胆石による上部部の痛みに想定したものです。胆石の症状は痛発作に限らず、右肩のこりや背中の圧迫感だつたりしますが、症状がない人も少なくありません。胆石は肝臓の右より下面に付いていて、肝臓と十二指腸をつなぐ胆管の途中に胆管管を介して接続しています。西洋梨のような形で、胆管でつくられた胆液

胆石は胆管と胆管に注ぎ込まれた造影剤を注入してX線撮影する方法で、これにより胆石の種類を調べ、症状とあわせて治療法を決めます。炎症が軽ければそのまま経過を観察し、場合によっては胆石を積極的に溶かすために胆汁酸を飲んで胆石を溶解します。外科的に開腹手術する場合もありますが、腹腔鏡下胆管摘出術が行われます。

予防には、動物性脂肪の過食を控え、過労や心臓をさけるのが効果的です。(三月三十日・健康教室を再構成)



講師 金田真弥 医師

健康教室 糖尿病と眼

講師=柳沢秀一郎 医師

眼は心の窓といわれ、大切なものですが、年間三千人の人が糖尿病による網膜症により失明し、日本人の失明原因の第一位となっています。網膜症は腎臓神経症と並び、糖尿病三大合併症のひとつで、全国で六百万人以上の患者がいます。

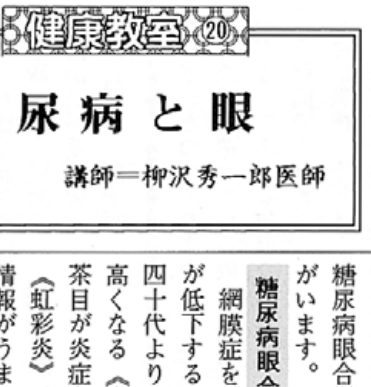
糖尿病網膜合併症の患者は、網膜症を始め、感覚が低下する(角膜炎)、四十代以上の出現率が高くなる(白内障)、茶目(炎症)を起こす(虹彩炎)、視神経に情報が行く(視神経炎)など、さまざまな合併症(眼運動障害)などがあります。

第一段階(単純性)の段階では治療の必要はありません。しかし、(増殖性)の段階になると、網膜の血管が詰まり軟性白内障ができ、血流が網膜に行きわたらない無還流領域ができます。(増殖性)になると、酸素や栄養が行き渡らなくなり、新生血管ができて、出血したり、硝子体から出血して視力が低下し、さらに網膜剥離を起こして失明に至ることがあります。

蛍光眼底造影検査
症状が進まない限り、自覚症状がないため、内科から眼科に回ってくるケースがほとんどです。眼底検査をしたり、造影剤を入れて蛍光眼底造影検査をし、血流があるかないかを調べます。

内科的・眼科的治療
内科的治療の根本は糖尿病の血糖コントロールですが、医師の指示に従って進めます。眼科的治療には、前増殖性の段階でレーザーで白班を焼き、新生血管ができないように症状をおさえます。最近増殖性で、視力を回復することが多いようです。

いずれにしても、通院を続け、症状をチェックすることが大切です。(四月十九日・健康教室を再構成)



講師 柳沢秀一郎 医師

いまを生きている

西能正一郎対談シリーズ

西能 彼は運の強い男だと思いましたが、坂本さんの運の強さもすごいですね。(つづく)

坂本 予備学生として、ニューアイルランド島で対空砲の任務に就いた坂本氏。部隊の十六人が戦死したが、至近距離の爆撃でも助かり、「自分はツイている、なんとかなる」という生きる自信につながったという。

出陣で、明治神宮でどしゃぶりの雨の中を行進し、日本中がワーツといて送り出した。でも、僕は全て内密です。親父以外は誰にも言わず、左世保に行きました。佐世保から船に乗せられて台湾に連れていかれた。南端にあった基地で半年間、基礎訓練を受けました。基地の部隊は転戦して、がらがらに空いていって、自分だけが残っていたんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 今で言えば射撃用のレーザーを、あの頃は電波探知機と言っていたが、大砲にそれを付けて飛行機を感知し、動きを計算して撃つと当たりがいい。三月月間、神奈川県久里浜にあった通信学校でその勉強をした。高松宮が防衛参謀の少佐としてやって来られて、激励して行く。それが、自分なんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 十二月に南東方面艦隊司令部付きというところでラバウル行きを命じられた。僕は部隊長になって、ラバウルを守るために、前面のニューアイルランド島の真ん中にある飛行場に砲台を造って撃つと言った。

西能 なるほど、飛行機はみんな無くなって、一台も残っていない。訓練を受けた探知機付きの大砲も、待てど暮らせど来ない。

坂本 予備学生として、ニューアイルランド島で対空砲の任務に就いた坂本氏。部隊の十六人が戦死したが、至近距離の爆撃でも助かり、「自分はツイている、なんとかなる」という生きる自信につながったという。

出陣で、明治神宮でどしゃぶりの雨の中を行進し、日本中がワーツといて送り出した。でも、僕は全て内密です。親父以外は誰にも言わず、左世保に行きました。佐世保から船に乗せられて台湾に連れていかれた。南端にあった基地で半年間、基礎訓練を受けました。基地の部隊は転戦して、がらがらに空いていって、自分だけが残っていたんだ。

西能 皇族の力はすごいですね。

坂本 今で言えば射撃用のレーザーを、あの頃は電波探知機と言っていたが、大砲にそれを付けて飛行機を感知し、動きを計算して撃つと当たりがいい。三月月間、神奈川県久里浜にあった通信学校でその勉強をした。高松宮が防衛参謀の少佐としてやって来られて、激励して行く。それが、自分なんだ。

いまを生きている

西能正一郎対談シリーズ

西能 彼は運の強い男だと思いましたが、坂本さんの運の強さもすごいですね。(つづく)

坂本 予備学生として、ニューアイルランド島で対空砲の任務に就いた坂本氏。部隊の十六人が戦死したが、至近距離の爆撃でも助かり、「自分はツイている、なんとかなる」という生きる自信につながったという。

出陣で、明治神宮でどしゃぶりの雨の中を行進し、日本中がワーツといて送り出した。でも、僕は全て内密です。親父以外は誰にも言わず、左世保に行きました。佐世保から船に乗せられて台湾に連れていかれた。南端にあった基地で半年間、基礎訓練を受けました。基地の部隊は転戦して、がらがらに空いていって、自分だけが残っていたんだ。

